

## 「にほんのむかし語りと、すみだの伝説」

社会 国語 総合 郷土理解

- (1) ねらい
- ① 日本の心である昔ばなしを聞くことを通して、想像力を高め、コミュニケーション力を培います。
  - ② “すみだ”の伝説を知ることにより、郷土への愛着や誇りを育むとともに、国際社会で活躍できる子どもたちを育てます。

- (2) 対象
- ・小学3～6年生
  - ・地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (3) 講師
- 藤山 光子 氏**  
民話を語ろう 代表  
協力 おはなしの会 つくしんぼ  
金子 キク子 氏  
民話を語ろう 会員



- (4) 形式
- ・所要時間 1 単位時間（土・日授業可）
  - ・原則クラス単位で教室や図書室等で行います。
  - ・3クラス(約80名)までは同時に実施できます。  
それを超える場合は、時間帯をずらして行いますので、ご相談ください。

- (5) 内容
- 昔ばなしは、日本の心～家庭で聞くことのできなくなった昔ばなしを届けます。

- ① 日本の民話（20分程度）
    - ・「そらをとんだかめ」…《語り》
    - ・「ごほんそんさまに化けたきつね」…《からくりボックス》
  - ② すみだの伝説（20分程度）
    - ・「ヤマトタケルとオトタチバナ姫」  
…《吾孀神社に伝わるお話し》
    - ・「おいてけ堀」…《本所七不思議から 紙芝居》
    - ・「じぞうざか むかしむかし」…《新作紙芝居》
- ※ 紙芝居をのせる机を用意してください。



- (6) 費用
- 「無料」  
事後に、児童から「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

- (7) 申込み
- 外部人材派遣申込書** 実施日1ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付  
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。  
詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。